

# いさりび

## もちつき



ご利用者さんが手芸で作られた、干支の置物です。

### デイサービス・ 合同クリスマスパーティー



12月18日(火)、鹿部町高齢者生きがい活動事業・鹿部老人デイサービスの利用者の方々が合同でクリスマスパーティーを開催しました。

<http://www.oshima-rehabili.com>

## 新春を迎えて



社会福祉法人 渡島福祉会  
理事長 佐々木博史

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。平素より、渡島福祉会の運営に対しご理解、ご支援を賜り衷心より厚くお礼申し上げます。当法人も皆様のご支援により、無事に新年を迎えることができました。昨年は当法人にとって

# 新春!! 集まれ年男・年女

# 亥 2019年

2019年の干支は亥年です。当施設では、療護部6名、更生部5名、特養部1名の方が年男・年女を迎えることとなりました。



亥年生まれの皆さんです

- ・訓練を頑張りたい  
**伊藤 正さん**
  - ・健康で暮らしたい  
**石田 ツマさん**
  - ・おいしいものをたくさん食べたい  
**村田 リサさん**
  - ・長生きしたい  
**佐々木未来さん**
  - ・札幌の同窓会に行きたい  
**西畠 和子さん**
  - ・訓練を頑張つて歩けるようになりたい  
**石田 達也さん**
  - ・体重を減らす  
**板谷直之さん**
  - ・元気で健康に過ごしたい  
**元気で健康に過ごしたい**

大きな出来事が二つありました。一つは、鹿部町様と「災害時における福祉避難所としての利用に関する協定」を結ばせていただきました。大型地震、火山噴火及び地球温暖化の影響によるものなど、いつどのように起こるか分からぬ自然災害ですが、有事の際、一般避難所での生活が困難な方は、当法人が責任を持つて対応させていただきま

す。もう一つは、特別養護老人ホームの改築です。これまでユニットケア（十人以下をひとつ的生活単位として区分する方式）でなければ認められず、当法人として、諸条件の整備は不可能と判断し、改築には今後も検討を要すとしておりました。しかし、北海道における老人福祉施設等整備方針が改正され、鹿部町様のご理解とご指導により、特別養護老人ホームの改築に一歩踏み出すことができました。

本年も、施設ご利用者様には、安心で快適な生活のご提供を心がけてまいります。また、社会福祉法人としての自覚を強く持ち、地域の皆様の信頼と期待に応えられるよう、最善を尽くしてまいりますので、関係機関並びに、ご家族様、地域の皆様には、倍旧の理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様により、健康で実り多い年となりますよう、祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

地域公益活動事業

## 1 生活困窮者等に対する 安心サポート事業

生活困窮者等への「相談支援」や「緊急対応が必要な場合の経済的援助（現物支給）」などにより制度の狭間の対応を行い、社会福祉法人の公益的な活動として取り組みながら各種制度による支援に繋ぎ、生活困窮者等の自立を援助することを目的とした事業です。

## 2 災害時における社会福祉法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業

災害時において、災害対策本部（行政機関）からの要請に基づき福祉避難所に対し、事業参加法人・施設から必要な人材を派遣するとともに、福祉避難所に避難している要援護者の移送・受入を行う。また、施設の被災状況を把握し、入所者避難等の支援を行うとともに、生活物資等の提供や支援職員の派遣を行い災害時の万全な支援体制の構築を目指す事業です。

# Topics

定会及び承認されました。決々点経由から、審議がなされましたが、社会福祉法改正のポイントとなつてある事業の透明性の確保の観点で、全会一致をもつて可決されました。決々点経由から、審議がなされましたが、社会福祉法改正のポイントとなつてある事業の透明性の確保の観点で、全会一致をもつて可決されました。



▲社会福祉法人として事業活動等の透明性の確保が求められています。

12月21日に開催された理事会では、社会福祉法人として事業の担い手としてふさしい事業を行ったため、確実かつ透明性の確保を目的とした。基盤の強化と、自主的な運営の確保を目的とした。公的・私的の透明性の確保を目的とした。

## 【要旨】

## 平成30年度第3回理事会

### 鹿中1年生キャリア（職場体験）教育

鹿部中学校1年生が「働く」ことに興味や関心をもってもらうこと、働く事の意義や喜び、礼儀作法や言葉遣いを学ぶ事を目的に、鹿部町内の事業所で職場体験を行いました。

10月12日、当施設でも4人が職場体験をいたしました。

●僕たちが行ったときは、渡島リハビリテーションの全員が元気なを感じました。それに、働いている皆さんが高いことを考えていましたので、すごかったです。

浦 大斗

●ぼくは、渡島リハビリセンターへ行って笑顔が大切だとわかりました。みんな笑顔だったのでこれからは、笑顔で明るく学校生活を送りたいと思います。

田中飛勇我

●私は、渡島リハビリに職場体験に行って、食事介助や入浴介助、移動介助などの仕事のことがよく分かりました。たくさんの事を教えていただき、ありがとうございました。

中村奏乃香

●僕は渡島リハビリセンターでの職場体験が将来を考える上でとても勉強になりました。介護にはたくさんの仕事があり、それぞれがとても大切な仕事だということがわかりました。

三島 広大



ご利用者の方から「ありがとう」の言葉もきかれました

10月16日、鹿部中学校3年生の生徒さんが施設の体育館に訪れ、合唱とボッチャで交流会を行いました。初めてに合唱2曲「時を越えて」「結」を披露し、ご利用者は生のコラスに感動。その後はご利用者さんと生徒さんと一緒にボッチャで楽しい時間を過ごしました。



## 鹿中3年生と交流会 コーラス・ボッチャ

### 鹿小6年生交流会～劇～ 見事な演技に感動！



熱演中！

10月31日、鹿部小学校6年生の児童28名が、学芸会で発表した劇をご利用者さんに披露するため訪れました。

劇をとおし、人をいたわる思いやりの心、相手に合わせ行動する気持ちを培い、自己を見つめなおす交流会となりました。



ご利用者さん感動

# 福祉の里

お楽しみ  
ショッピング

10/4

10/11

10/18



# ズームアップ



函館  
生きいき  
日帰り旅行

10/5



大相撲  
星取り  
表彰式

11/30



## ご利用者さんとの懇話会

毎年、4月と11月の年2回、3施設それぞれご利用者さんから、ご意見・ご要望を聞く場として、懇話会を開いています。

11月7日に今年度2回目となる懇話会が開催され、和やかな雰囲気の中で色々なご意見が出されました。中には「消費税増税前にショッピングに行きたい」「麻雀をやってみたい」といったご意見も。

今後も、職員一丸となつてご利用者さんが生活しやすい施設作りに努力してまいります。



和やかな雰囲気です

## 鹿部町文化祭に参加！

11月3日文化の日、今年も鹿部町公民館で作業作品の展示即売会を行いました。クリスマスやお正月用の木目込みパッチワーク、干支の置き物など、季節に合った作品を考え作業に取り組んできました。また毎日コツコツと編み上げた「カゴ」は自信作ばかりです。文化祭当日はたくさんのお客様にご来場いただきありがとうございました。



一番人気の  
カゴです!!



日中活動の作品と  
ご覧になつています

## 寄贈

ありがとうございます



10月1日から12月31日までの間に金品を寄贈された方々のお名前です。誌上を借りまして厚くお礼申し上げます。

（東京都）  
一般社団法人  
日本レコード協会 様  
（北斗市） 寺澤優彦 様  
（函館市） 太田洋三 様  
（鹿部町） 藤林千鶴子 様

真剣そのものです!!  
誰が勝つでしょうか?

## みんなの集まるところ

### 麻雀教室



約6年振りに復活した日中活動の1つ、麻雀教室。毎週水曜日と土曜日に特養訓練コーナーにおいて活動しています。

麻雀好きな仲間が集ま



## 准・看護師 介護員 (介護アシスタント) 募集

パート可

年齢不問 資格不問 未経験者OK! (介護・介護アシスタント)

待 遇

当法人規程により優遇、経験年数加算有り  
その他各種手当・交通費支給、委細面談  
各種社会保険・退職金制度・寮完備

(応相談)

休 日

4週6休・祝祭日・その他特別休暇など

応募方法

電話連絡のうえ隨時面接、履歴書(要写真貼付)  
を下記まで郵送、又はご持参ください。

お問い合わせ

渡島リハビリテーションセンター

総務部 総務課 TEL.01372-7-3321 FAX.01372-7-2219